令和４年度末 案内装置、車両間転落防止設備のある編成数について

令和5年3月31日現在

事業者名	鉄道の種類	編成数				
		事業の用に供している編成数	案内装置のある編成数※1		車両間転落防止装置のある編成数	
				事業の用に供している編成数に対する割合(%)		事業の用に供している編成数に対する割合(%)
JR東日本※	新幹線鉄道	141 編成	141 編成	100.0 %	141 編成	100.0 %
	普通鉄道（特急等車両）	145 編成	123 編成	84.8 %	145 編成	100.0 %
	普通鉄道（その他）	1,751 編成	1,289 編成	73.6 %	1,642 編成	93.8 %
JR旅客会社　小計		2,037 編成	1,553 編成	76.2 %	1,928 編成	94.6 %
東武鉄道	普通鉄道（特急等車両）	32 編成	32 編成	100.0 %	32 編成	100.0 %
	普通鉄道（その他）	294 編成	218 編成	74.1 %	294 編成	100.0 %
西武鉄道	普通鉄道（特急等車両）	13 編成	12 編成	92.3 %	13 編成	100.0 %
	普通鉄道（その他）	143 編成	104 編成	72.7 %	143 編成	100.0 %
	案内軌条式鉄道	3 編成	0 編成	0.0 %	0 編成	0.0 %
京成電鉄	普通鉄道（特急等車両）	9 編成	9 編成	100.0 %	9 編成	100.0 %
	普通鉄道（その他）	78 編成	68 編成	87.2 %	78 編成	100.0 %
京王電鉄	普通鉄道（その他）	117 編成	117 編成	100.0 %	117 編成	100.0 %
小田急電鉄	普通鉄道（特急等車両）	26 編成	26 編成	100.0 %	26 編成	100.0 %
	普通鉄道（その他）	122 編成	122 編成	100.0 %	122 編成	100.0 %
東急電鉄	普通鉄道（その他）	171 編成	165 編成	96.5 %	171 編成	100.0 %
	軌道（路面）	10 編成	10 編成	100.0 %	10 編成	100.0 %
京浜急行電鉄	普通鉄道（その他）	128 編成	128 編成	100.0 %	128 編成	100.0 %
相模鉄道	普通鉄道（その他）	45 編成	45 編成	100.0 %	45 編成	100.0 %
大手民鉄８社　小計		1,191 編成	1,056 編成	88.7 %	1,188 編成	99.7 %
東京地下鉄	普通鉄道（その他）	339 編成	336 編成	99.1 %	339 編成	100.0 %
東京都交通局	普通鉄道（その他）	151 編成	151 編成	100.0 %	151 編成	100.0 %
	軌道（路面）	33 編成	33 編成	100.0 %	33 編成	100.0 %
	軌道（案内軌条式）	20 編成	20 編成	100.0 %	20 編成	100.0 %
横浜市交通局	普通鉄道（その他）	53 編成	53 編成	100.0 %	0 編成	0.0 %
地下鉄３社局　小計		596 編成	593 編成	99.5 %	543 編成	91.1 %

JR、大手民鉄、地下鉄　小計	3,824 編成	3,202 編成	83.7 %	3,659 編成	95.7 %
中小民鉄等　小計	452 編成	358 編成	79.2 %	199 編成	44.0 %
鉄軌道全体　合計	3,832 編成	3,204 編成	83.6 %	3,659 編成	95.5 %
（参考）令和3年度末の数値 鉄軌道全体　合計	3,954 編成	3,223 編成	81.5 %	3,691 編成	93.3 %

※１.「案内装置のある編成数」とは、次に停車する駅や当該車両の運行に関する情報を文字及び音声により提供するための設備を設けている編成数をいう。
※２.当該事業者全編成数、車両数を計上している。